



令和8年度 土木学会中国支部 選奨土木遺産認定式(松室大橋)について(取材依頼)

公益社団法人土木学会では、土木学会選奨土木遺産選考委員会において、毎年全国で20件程度を「選奨土木遺産」※として認定しており、これまでに中国地方では42件が認定されています。今年度は「松室大橋」(所在：山口県周南市)、「勝山の船着き場」(所在：岡山県勝山市)が、中国地方で新たに認定され、この度、「松室大橋」の認定式を実施しますのでご連絡いたしました。

注) ※「選奨土木遺産」の認定は、土木遺産の顕彰を通じて歴史的土木建造物の保存に資することを目的に下記の趣旨で平成12年度より土木学会が実施しており、毎年全国で20件程度認定をしております。

- 土木遺産の文化的価値を評価し、土木建造物に親しみをもってもらうこと。
- 先輩技術者の仕事に敬意を払うとともに、将来の文化遺産創出への認識と責任の自覚を喚起すること。
- 歴史的土木施設を活かした地域性溢れるまちづくりを促すこと。
- 貴重な土木遺産を保護・保存し、後世へ伝えること

記

1. 日 時： 令和8年10月8日(木) 13:30～17:00内 (16:45～)  
インフラメンテナンス市区町村長会議令和8年度中国ブロック会議総会内にて実施
2. 場 所： ホテルサンルート徳山「銀河」 (山口県周南市築港町8-33)
3. 認定物件：「松室大橋」(まつむろおおはし)  
所在地：山口県周南市  
理 由：松室大橋は、道路橋として原位置に現存するわが国最古の鋼製トラス橋で、市民団体による維持清掃活動が定期的に行われている貴重な土木遺産です。  
竣工年：大正9(1920)年
4. 内 容：(敬称略)
  - 認定書・銘板授与 土木学会会長 小澤 一雅  
周南市長 藤井 律子
  - 感謝状の贈呈 土木学会会長 小澤 一雅  
CAT-B「橋守隊」 小島 諒子
  - 写真撮影
5. 展 示：選奨土木遺産「松室大橋」のパネル展示
6. 備 考：令和8年度認定された全国の土木遺産について  
<https://www.jsce.or.jp/contents/isan/2026.shtml>

《写真》

松室大橋

